

## 第63回日本公衆衛生学会総会（島根）のまとめ

### 1 学会長・副学会長・顧問

名誉学会長	澄田 信義	（島根県知事）
学 会 長	多田 學	（中国労働衛生協会副理事長）
副 学 会 長	中島 雪夫	（社）島根県医師会会長
副 学 会 長	井上 勝博	（島根県環境生活部部長）
副 学 会 長	永田 伸二	（島根県健康福祉部部長）
顧 問	松浦 正敬	（松江市長）
顧 問	本田 雄一	（島根大学学長）
顧 問	広沢 卓嗣	（島根県教育委員会教育長）
顧 問	瀬戸 武司	（島根県立看護短期大学学長）
顧 問	藤岡 大拙	（島根県立島根女子短期大学学長）

### 2 開催日

平成16年10月27日（水）
午前 開会式，学会長講演，特別講演 1
午後 学会総会，特別講演 2，教育講演 1・2，メインシンポジウム 1
一般演題発表（口演・示説），奨励賞受賞者表彰及び講演，紹介ブース
企業展示，自由集会

### 5 参加者数

(1) 有料入場者数 3,325人

No	職 種 別	件 数	%	No	都道府県別	人 数	%
1	医師（行政）	262	13.1	1	東京都	252	12.6
2	医師（教育・研究）	208	10.4	2	大阪府	175	8.7
3	医師（臨床）	49	2.4	3	島根県	101	5.0
4	歯科医師	62	3.1	4	愛知県	83	4.1
5	薬剤師	50	2.5	5	神奈川県	71	3.5
6	獣医師	27	1.3	6	福岡県	65	3.2
7	保健師	635	31.6	7	兵庫県	63	3.1
8	助産師	11	0.5	8	岡山県	63	3.1
9	看護師・准看護師	53	2.6	9	秋田県	59	2.9
10	管理栄養士・栄養士	117	5.8	10	北海道	57	2.9
11	臨床検査技師・衛生検査技師	39	1.9	11	埼玉県	55	2.8
12	歯科衛生士・技工士	15	0.7	12	熊本県	55	2.8
13	健康教育系	100	5.0	13	群馬県	49	2.5
14	生物・物理・化学・工学系	37	1.8	14	京都府	48	2.4
15	事務系	39	1.9	15	広島県	41	2.1
16	その他	278	13.9	16	その他	790	35.3
17	無回答	25	1.2	17	無回答	61	3.0
	小 計	2,007	100.0	小 計	2,007	100.0	
	不 明	1,318	—	不 明	1,318	—	
	合 計	3,325	—	合 計	3,325	—	

平成16年10月28日（木）

午前	特別講演 3，教育講演 3，シンポジウム 2・4，フォーラム
午後	ランチョンセミナー，教育講演 4・5，シンポジウム 3・5
終日	一般演題発表（口演・示説），紹介ブース，企業展示，自由集会

平成16年10月29日（金）

午前	教育講演 6・7，シンポジウム 6・7，一般演題発表（口演・示説）
	紹介ブース・企業展示

### 3 開催地

島根県松江市

### 4 会 場

くびきメッセ（総会・自由集会）
松江テルサ（自由集会）
島根県民会館（自由集会）
島根県歯科医師会館（自由集会）

## (2) その他の参加者数 868人

項 目	人 数
関連イベント	
市民公開講座 (10/27)	337
市民公開講座 (10/29)	87
フォーラム	150
ランチョンセミナー	294
合 計	868

## 6 総会・特別行事等

## 【第1日 平成16年10月27日(水)】

開会式 9:00~9:20 [大展示場メイン会場]

(挨拶)

学 会 長 多田 學 (中国労働衛生協会  
副理事長)

名誉学会長 澄田 信義 (島根県知事)

顧 問 松浦 正敬 (松江市長)

(来賓祝辞)

厚生労働大臣 尾辻 秀久 (代理) 瀬上 清貴  
(厚生労働者大臣官房参事官)

学会長講演 9:30~10:30

[大展示場メイン会場]

「地域に根ざした公衆衛生活動」

演者 多田 學 (中国労働衛生協会副理事長)

座長 岸 玲子 (北海道大学大学院医学研究  
科予防医学教授)

特別講演1 10:40~12:00

[大展示場メイン会場]

「輝く新老人の生き方」

演者 日野原重明 (聖路加国際病院 理事長・  
名誉院長)

座長 多田 學 (中国労働衛生協会副理事長)

平成16年度総会 13:00~13:30

[大展示場メイン会場]

特別講演2 13:40~14:55

[大展示場メイン会場]

「世界の感染症の動向」

演者 遠藤 弘良 (WHO 本部感染症対策・予

防及び撲滅部長)

座長 岡部 信彦 (国立感染症研究所感染症情  
報センター長)

メインシンポジウム1 15:10~17:10

[大展示場メイン会場]

「健康日本21の中間評価」

座長 多田羅浩三 (放送大学生活と福祉専攻教授)

座長 正林 督章 (島根県健康福祉部次長)

基調講演:「健康日本21中間評価」

瀬上 清貴 (厚生労働省大臣官房参事官)

2) 健康日本21活動評価と保健所の役割

佐甲 隆 (三重県松阪地方県民局保健  
福祉部長)3) 「健康ひかわ21」の推進 ~主体的な住民  
活動へ~倉橋真知子 (島根県斐川町健康福祉課健  
康係長)4) 健康日本21の評価における国民健康・栄養  
調査の役割吉池 信男 (国立健康・栄養研究所 健  
康・栄養調査研究部長)

5) 健康日本21の中間評価

土屋 隆 (日本医師会常任理事)

(指定発言) 健康日本21の中間評価

烏帽子田 彰 (広島大学大学院医歯薬学  
総合研究科公衆衛生学研  
究室教授)

教育講演1 13:30~14:30 [国際会議場]

「児童虐待」

演者 佐藤 拓代 (東大阪市保健所所長)

座長 中川 昭生 (島根県健康福祉部健康推進  
課長)

教育講演2 14:40~15:40 [国際会議場]

「食事摂取量の測定方法」

演者 伊達ちぐさ (武庫川女子大学生生活環境学  
部食物栄養学科教授)座長 奥野 元子 (島根県立島根女子短期大学  
家政科助教授)

奨励賞受賞者講演 15:50~18:00

[国際会議場]

## 「開発途上国における国際保健政策に関する研究」

演者 湯浅 資之 (国立国際医療センター国際医療協力局派遣協力第1課医系技官)

座長 岸 玲子 (北海道大学大学院医学研究科予防医学講座公衆衛生学教授)

## 「脳卒中登録事業を基礎とした脳血管疾患対策の研究」

演者 富田 直明 (愛媛県四国中央保健所所長)

座長 小西 正光 (愛媛大学医学部環境社会医学講座公衆衛生学分野教授)

## 「地域高齢者とその家族の自立した生活を支援するための方策の検討」

演者 齊藤恵美子 (石川県立看護大学助教授)

座長 金川 克子 (石川県立看護大学学長)

## 「保健所における健康危機管理の機能と組織に関する研究」

演者 藤本 眞一 (滋賀県草津保健所所長)

座長 角野 文彦 (滋賀県長浜保健所所長)

## 「地域における医療費分析に関する研究」

演者 谷原 真一 (島根大学医学部公衆衛生学助教授)

座長 中村 好一 (自治医科大学医学部保健科学講座公衆衛生学教授)

## 【第2日 平成16年10月28日(木)】

## シンポジウム2 9:00~11:00

[大展示場メイン会場]

## 「公衆衛生活動と住民自治」

座長 藤内 修二 (社団法人地域医療振興協会・ヘルスプロモーション研究センター理事)

座長 岡田 尚久 (島根県松江健康福祉センター所長)

- 1) 健康ますだ21のとりくみ  
盆子原利男 (健康ますだ21推進協議会会長)
- 2) 世田谷におけるNPO的住民自治  
光岡 明子 (NPO法人せたがや福祉サポートセンター代表)
- 3) エンゼルプラン(母子保健計画・児童育成計画)を通じて見えてきたもの  
山下久美子 (熊本県あさぎり町健康増進課主幹)

4) 愛媛県「南宇和精神障害者の社会参加を進める会」

長野 敏宏 (財団法人正光会御荘病院院長)

5) 住民自治の意義と公衆衛生分野における住民自治のあり方

曽根 智史 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部長)

## 教育講演3 11:15~12:15

[大展示場メイ会場]

## 「疫学的にみた日本人の高血圧の変遷と今後の予防対策」

演者 嶋本 喬 (大阪府立健康科学センター所長)

座長 鏡森 定信 (富山医科薬科大学医学部保健医学教授)

## シンポジウム3 13:45~16:00

[大展示場メイン会場]

## 「職場・職域におけるメンタルヘルス—自殺予防を中心に—」

座長 川上 憲人 (岡山大学大学院医歯学総合研究科教授)

座長 本橋 豊 (秋田大学医学部健康増進医学分野教授)

- 1) 地域・職域のメンタルヘルスの実態—疫学の視点から—  
川上 憲人 (岡山大学大学院医歯学総合研究科教授)
  - 2) 地域のメンタルヘルス・自殺予防—地方自治体の取り組み—  
本橋 豊 (秋田大学医学部健康増進医学分野教授)
  - 3) 地域に於ける心の健康づくり・自殺予防対策  
佐藤 孝 (秋田県合川町保健センター事務局長)
  - 4) 職場におけるうつ病・自殺予防マニュアル・教育プログラムの開発およびEAPによる介入的アプローチ  
永田 頌史 (産業医科大学産業生態科学研究科教授)
- (指定発言) 地域におけるうつ対策に関する保健所の役割と機能

宇田 英典 (鹿児島県川薩保健所所長)

シンポジウム5 15:30~17:15

〔国際会議場〕

教育講演4 16:15~17:15

〔大展示場メイン会場〕

「職域で進める喫煙対策のノウハウ」

演者 大和 浩 (産業医科大学労働衛生工学助教授)

座長 春木 宥子 (NTT西日本中国健康管理センター産業医学部長)

シンポジウム4 9:00~11:00

〔国際会議場〕

「8020運動と全身の健康」

座長 眞木 吉信 (東京歯科大学衛生学教授)

1) 8020運動とエビデンス

安藤 雄一 (国立保健医療科学院口腔保健部口腔保健情報室長)

2) 地域における健康づくり全体の中での口腔保健

田澤 光正 (岩手県環境保健研究センター首席専門研究員)

3) 歯科治療による高齢障害者の身体機能の改善

才藤 栄一 (藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学教授)

4) 地域における歯科保健対策の推進と課題

清水 晴子 (島根県安来市健康長寿課保健予防係長)

特別講演3 11:15~12:15 〔国際会議場〕

「古代出雲の文化」

演者 藤岡 大拙 (島根県立女子短期大学学長)

座長 内尾 祐司 (島根大学医学部整形外科学教授)

教育講演5 13:45~15:15 〔国際会議場〕

「社会的要因と健康に関する疫学研究—Social determinants of health—」

演者 Ichiro Kawachi (ハーバード大学公衆衛生大学院教授)

座長 上島 弘嗣 (滋賀医科大学福祉保健医学講座教授)

時の話題1 「公衆衛生医師の確保方策と公衆衛生の向上に向けて」

座長 篠崎 英夫 (国立保健医療科学院長)

1) 公衆衛生医師の確保方策と公衆衛生の向上に向けて

—よりよき公衆衛生医師の養成—

吉村 健清 (福岡県保健環境研究所所長)

2) 公衆衛生医師の確保方策と公衆衛生の向上に向けて

～厚生労働省の取り組みについて～

瀬上 清貴 (厚生労働省大臣官房参事官)

3) 公衆衛生医師の確保方策と公衆衛生の向上に向けて

納谷 敦夫 (大阪府健康福祉部長)

4) 保健所における公衆衛生医師確保と公衆衛生の向上について

角野 文彦 (滋賀県長浜保健所所長)

5) 保健所長が医師であることの必要性について

櫻井 秀也 (日本医師会副会長)

【第3日 平成16年10月29日(金)】

教育講演6 9:00~10:00

〔大展示場メイン会場〕

「高齢者リハビリテーションのあるべき方向」

演者 川内 敦文 (厚生労働省老健局老人保健課課長補佐)

座長 関 龍太郎 (島根県保健環境科学研究所所長)

シンポジウム6 10:15~12:15

〔大展示場メイン会場〕

「地域リハビリテーションの展開」

座長 関 龍太郎 (島根県保健環境科学研究所所長)

1) エンパワーメントの時代における保健師の役割

井伊久美子 (兵庫県立大学看護学部広域健康看護学教授)

2) 介護保険とリハビリテーション

～島根県の要支援者、要介護者への介護サービス研究の成果と今後の展開～

櫻井 照久 (医療法人同仁会理事長)

熱帯医学大学院臨床助教授)

3) 高齢者のリハビリテーション～保健所 OT の立場から～

座長 尾崎 米厚 (鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野助教授)

内田 和恵 (島根県木次健康福祉センター作業療法士)

1) 人獣共通感染症総論  
山田 章雄 (国立感染症研究所獣医科学部長)

4) 地域リハビリテーションの展開～高齢者・住民の視点から～

2) 高病原性鳥インフルエンザについて  
大槻 公一 (鳥取大学農学部獣医微生物学教室教授)

山内 雅弥 (中国新聞編集部)

**教育講演 7 9:00～10:00 [国際会議場]**

3) ヒトにおけるサーベイランス

「宍道湖・中海汽水域の今昔」

谷口 清州 (国立感染症研究所感染症情報センター第一室長)

演者 石飛 裕 (島根県保健環境科学研究所主査)

4) 人畜共通感染症対策における保健所の役割  
阿彦 忠之 (山形県村山保健所所長)

座長 高安 克己 (島根大学副学長)

**シンポジウム 7 10:15～12:15 [国際会議場]**

時の話題 2 「人畜共通感染症のサーベイランスと制圧予防対策のありかた」

座長 楽得 康之 (米国チューレン大学公衆衛生

**特別行事プログラム参加者数**

学会総会

開催日	行事名	講演名	参加者数
10月27日	開会式		900
	学会長講演	地域に根ざした公衆衛生活動	1,300
	特別講演 1	輝く新老人の生き方	1,700
	特別講演 2	世界の感染症の動向	1,000
	メインシンポジウム 1	健康日本21の中間評価	800
	教育講演 1	児童虐待	300
	教育講演 2	食事摂取量の測定方法	200
	奨励賞受賞者講演	開発途上国における国際保健政策に関する研究 脳卒中登録事業を基礎とした脳血管疾患対策の研究 地域高齢者とその家族の自立した生活を支援するための方策の検討 保健所における健康危機管理の機能と組織に関する研究 地域における医療費分析に関する研究	200
10月28日	シンポジウム 2	公衆衛生活動と住民自治	450
	教育講演 3	疫学的みた日本人の高血圧の変遷と予防対策	350
	シンポジウム 3	地域・職域におけるメンタルヘルス	500
	教育講演 4	職域で進める喫煙対策のノウハウ	300
	シンポジウム 4	8020運動と全身の健康	250
	特別講演 3	古代出雲の文化	300
	教育講演 5	社会的要因と健康に関する疫学研究	400
	シンポジウム 5	時の話題 1: 公衆衛生医師の確保方策と公衆衛生の向上に向けて	200
10月29日	教育講演 6	高齢者リハビリテーションのあるべき方向	350
	シンポジウム 6	地域リハビリテーションの展開	300
	教育講演 7	宍道湖・中海汽水域今昔	100
	シンポジウム 7	時の話題 2: 人畜共通感染症のサーベイランスと制圧予防対策のありかた	200

## 7 一般演題

一般演題数 1,432件

分科会	分科会名	口演	示説	小計
第1分科会	疫学・保健医療情報	5	47	52
第2分科会	健康教育	16	122	1138
第3分科会	ヘルスプロモーション, 健康日本21, QOL	25	146	171
第4分科会	保健所, 衛生行政, 健康危機管理	9	46	55
第5分科会	地域保健・地域医療	16	113	129
第6分科会	難病・障害・医療福祉	5	32	37
第7分科会	成人保健Ⅰ(循環器疾患, 悪性新生物)	10	51	61
第8分科会	成人保健Ⅱ(その他)	9	31	40
第9分科会	母子保健・学校保健	19	160	179
第10分科会	老人保健福祉・介護	24	173	197
第11分科会	精神保健福祉	9	61	70
第12分科会	歯科保健	4	27	31
第13分科会	感染症	18	91	109
第14分科会	公衆栄養	4	41	45
第15分科会	食品衛生・薬事衛生	4	9	13
第16分科会	産業保健	5	30	35
第17分科会	環境保健・生活環境衛生	5	31	36
第18分科会	国際保健	4	30	34
合 計		191	1,241	1,432

一般演題 参加者数 5,090名  
口演発表

名 称	開催日	会 場	参加者数	合計参加者数
第1分科会	10月27日	くにびきメッセ501会議室	50	50
第2分科会	10月28日	くにびきメッセ601会議室	180	290
	10月29日	くにびきメッセ小ホール	110	
第3分科会	10月27日	くにびきメッセ小ホール	70	310
	10月28日	くにびきメッセ小ホール	130	
第4分科会	10月28日	くにびきメッセ601会議室	90	90
	10月27日	くにびきメッセ小ホール	100	
第5分科会	10月29日	くにびきメッセ501会議室	60	160
	10月27日	くにびきメッセ501会議室	60	
第6分科会	10月27日	くにびきメッセ601会議室	130	130
	10月28日	くにびきメッセ601会議室	120	
第7分科会	10月27日	くにびきメッセ小ホール	200	530
	10月28日	くにびきメッセ小ホール	230	
第8分科会	10月28日	くにびきメッセ601会議室	100	60
	10月27日	くにびきメッセ501会議室	60	
第9分科会	10月28日	くにびきメッセ小ホール	200	310
	10月29日	くにびきメッセ601会議室	50	
第10分科会	10月28日	くにびきメッセ501会議室	160	160
	10月28日	くにびきメッセ501会議室	30	
第11分科会	10月27日	くにびきメッセ601会議室	200	310
	10月28日	くにびきメッセ小ホール	50	
第12分科会	10月28日	くにびきメッセ501会議室	60	60
	10月28日	くにびきメッセ501会議室	30	
第13分科会	10月27日	くにびきメッセ601会議室	200	310
	10月28日	くにびきメッセ小ホール	50	
第14分科会	10月29日	くにびきメッセ501会議室	60	60
	10月28日	くにびきメッセ501会議室	60	
第15分科会	10月28日	くにびきメッセ501会議室	30	30
	10月28日	くにびきメッセ501会議室	70	
第16分科会	10月28日	くにびきメッセ501会議室	30	30
	10月28日	くにびきメッセ501会議室	40	
合 計				2,780

## 示説発表

名称	開催日	会場	参加者数
第1分科会	10月29日		80
第2分科会	10月27日		240
第3分科会	10月28日		280
第4分科会	10月27日		100
第5分科会	10月28日		220
第6分科会	10月28日		80
第7分科会	10月29日		100
第8分科会	10月28日		60
第9分科会	10月29日	くにびきメッセ	240
第10分科会	10月28日	大展示場	270
第11分科会	10月27日		120
第12分科会	10月27日		50
第13分科会	10月28日		150
第14分科会	10月29日		100
第15分科会	10月29日		30
第16分科会	10月27日		80
第17分科会	10月28日		50
第18分科会	10月28日		60
合計			2,310

## 8 第63回総会関連イベント

## フォーラム

10月28日（木）10：00～12：00

〔松江テルサ〕

テーマ「公衆衛生看護の人材育成の向上をめざして  
—改めて保健師の大学教育と卒後の教育を問う—」

司会 實成 文彦（香川大学）

村嶋 幸代（東京大学）

1) 保健師教育を4年生大学（統合カリキュラム）で行うことの良さと課題

宮崎美砂子（千葉大学看護学部地域看護学教育研究分野教授）

2) 卒後の保健師教育で培われた能力と修士課程の教育

井伊久美子（兵庫県立大学看護学部広域健康看護講座教授）

3) 統合カリキュラムで養成された保健師を受け入れた実践現場での混乱と課題

田村加代子（元横浜市保健師 横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ所長）

4) 保健師として働いた課題を抱えて修士課程に行き、その学びを実践に生かして

堀越はるみ（千葉大学大学院卒，東大和市保健師）

コメンテーター

平野かよ子（国立保健医療科学院）

## ランチョンセミナー

10月28日（木）12：30～13：30

〔松江東急イン オークの間〕

「禁煙治療の制度化－欧米の動向とわが国の現状と課題」

中村 正和（大阪府立健康科学センター健康生活推進部長）

座長 大島 明（大阪府立成人病センター調査部長）

〔提供：ファイザー㈱〕

## 9 自由集会

参加者数：1,527名（35集会）

集会 番号	集 会 名	会 場	参加 者数	開催日
1	第9回 地域保健福祉分野における情報通信技術の活用に関するシンポジウム	くにびきメッセ401会議室	25	
2	地域・職域における自殺予防	くにびきメッセ501会議室	70	
3	セーフティプロモーション勉強会	くにびきメッセ601会議室	41	
4	全国衛生行政研究会セミナー	松江テルサ研修室1	30	
5	国際保健領域の人材育成を考える	松江テルサ研修室2	21	
6	第7回レセプト情報の活用を考える自由集会	松江テルサ中会議室	30	
7	知ろう・語ろう・考えよう!“一歩先行く”健やか親子21第4回	松江テルサ大会議室	36	
8	Q熱・鳥インフルエンザ研究会	島根県民会館202会議室	9	
9	マンモグラフィ併用乳がん検診を語る—松江市, 出雲市の実例紹介—	島根県民会館303会議室	23	
10	ジョン・スノウの会	島根県民会館305会議室	30	10月27日
11	公衆衛生と危機管理—地域防災力と被害迅速評価—	島根県民会館307会議室	34	
12	PRECEDE-PROCEED モデルの実践応用を通して, これからを考える—MIDORI モデルから OOPA モデルへ—	島根県民会館308会議室	40	
13	「住民と行政とで本当に健康な町づくりができるのか」～市町村合併にからんで～?	島根県民会館309会議室	42	
14	疫学と社会の関係を考えよう社会と調和する疫学のための基本原則 e-ラーニング BRIDGE を使って	島根県民会館310会議室	21	
15	結核集団発生の対策に関する集会	島根県民会館大会議室	107	
16	介護予防事業の評価	島根県民会館 第1多目的ホール	70	
17	第13回多胎児を産み育てる家庭への保健サービスのあり方を考える集会	島根県民会館 第2多目的ホール	21	
18	循環器病予防自由集会～循環器疾患予防に焦点を当てた「健康日本21」の実践～	くにびきメッセ401会議室	58	
19	楽しくてためになる健康教育の実践（さんまの会）	くにびきメッセ501会議室	96	
20	高齢者リハビリテーションにおける口腔ケアの重要性	島根県歯科医師会館講堂	130	
21	第6回「公衆衛生に国境はない」	松江テルサ研修室1	27	
22	第3回エビデンスに基づく骨折・骨粗鬆症予防自由集会	松江テルサ研修室2	30	
23	社会疫学（Social Epidemiology）の集い—Ichiro Kawachi 教授を囲んで, 日本語も交えながら—	松江テルサ中会議室	67	10月28日
24	第20回運動と健康自由集会	松江テルサ大会議室	35	
25	元気のでるケースメソッド	島根県民会館202会議室	7	
26	地域の健康危機管理における保健師の活動指針（案）の作成に向けて	島根県民会館303会議室	54	
27	ハッピーファクターを探す会—Settings for Health Promotion—	島根県民会館305会議室	37	
28	喫煙対策自由集会	島根県民会館307会議室	40	

集会 番号	集 会 名	会 場	参加 者数	開催日
29	自立する地域保健専門職へのステップ—気づき・学び・育ち あう—	島根県民会館308会議室	36	
30	高齢者のウェルネス診断について語る自由集会	島根県民会館309会議室	4	
31	地域リハと介護予防プログラム—理学療法士、作業療法士の 有効活用—	島根県民会館310会議室	20	
32	全国いきいき公衆衛生の会	島根県民会館大会議室	100	
33	日本公衆衛生看護研究会「保健師が大切にしたい評価の視点 ～される評価からする評価へ～」	島根県民会館 第1多目的ホール	67	10月28日
34	住んでよかったと思える村をめざして —清音村民からの発信—	島根県民会館 第2多目的ホール	37	
35	食環境づくり研究会 第4回 WHO レポート “Global strategy on diet, physical activity and health” にみる食環境づくりの方 向性	島根県民会館 第3多目的ホール	32	
合 計			1,527	

## 10 ブース

今回の総会では、紹介ブースに32団体、企業展示コーナーに25団体の出展があった。また、ドリンク無料提供コーナーもあり、多数の来場者を得て大変盛況であった。

### 紹介ブース（一般）

番号	ブ	ー	ス	名
1	放射線影響研究所疫学部			
2	日本循環器管理研究協議会			
3	東京大学大学院医学系研究科健康社会学教室			
4	茨城県健康科学センター			
5	結核研究所の研究と対策支援			
6	全国保健師教育機関協議会			
7	帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座			
8	山梨大学医学部社会医学講座			
9	NPO 法人日本むし歯予防フッ素推進会議			
10	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻			
11	特定非営利活動法人 日本健康教育士養成機構			
12	国立保健医療科学院			
13	ヘルスプロモーション研究センター			
14	保健師活動支援システム			
15	特定非営利活動法人 HIV と人権・情報センター			
16	東京都老人総合研究所がすすめる、高齢者自身 によるイキイキネットワーク			
17	NTT サイバーソリューション研究所			
18	日本介助犬アカデミー(身体障害者補助犬紹介)			

### 紹介ブース（地方計画ブース）

番号	ブ	ー	ス	名
1	千葉県における女性の健康づくり			
2	温泉を活用した健康づくりのための環境整備事業			
3	とようらぐーんと健康21計画			
4	健康くまもと21			
5	たじみ健康ハッピープラン			
6	三重県健康福祉部健康づくり室			
7	静岡健康いきいきフォーラム21			
8	あいち健康の森健康科学総合センター			
9	青森県における自治体病院機能再編成と医師確保対策			
10	健康かが21の取り組みについて			
11	「健康長寿しまねの推進」島根県全体の取り組み			
12	日本公衆衛生学会			
13	財団法人日本公衆衛生協会			
14	第64回日本公衆衛生学会総会			

## 企業展示コーナー

番号	企 業 名
1	株式会社伸興サンライズ
2	有限会社茄子の花
3	カナツ技建工業株式会社
4	有限会社林精工
5	中村ブレイス株式会社
6	株式会社メルシー
7	アルファテック
8	株式会社数理システム
9	社団法人日本家族計画協会
10	株式会社トップビジネスシステム
11	株式会社健康日本総合研究所
12	万有製薬株式会社
13	フクダ電子岡山販売株式会社
14	日本ニューメリカルアルゴリズムグループ株式会社
15	株式会社エー・アンド・ディ
16	コンピウェルネス株式会社
17	セティカンパニーリミテッド
18	ファイザー株式会社
19	株式会社いわさき
20	花王株式会社
21	大正製薬株式会社
22	杏林製薬株式会社
23	株式会社社会保険研究所
24	持田ヘルスケア株式会社
25	株式会社保健同人社

## ドリンク提供企業展示

番号	企 業 名
1	株式会社アベックス
2	大塚製薬株式会社
3	明治乳業株式会社
4	株式会社ヤクルト
5	UCC 上島珈琲株式会社

## 第63回日本公衆衛生学会総会関連・付随行事の日程

行 事 名	日 程		会 場
	月 日	時 間	
<b>【関連行事】</b>			
日本公衆衛生学会理事会	10月26日(火)	10:00～13:00	サンラポーむらくも「八雲」
日本公衆衛生学会評議員会	10月26日(火)	13:00～15:00	サンラポーむらくも「瑞雲」
日本公衆衛生雑誌拡大編集委員会	10月27日(水)	12:30～13:30	松江東急イン「オーク」
自由集会	10月27日(水)	18:00～20:00	島根県民会館他
	10月28日(木)	18:00～20:00	島根県民会館他
<b>【付随行事】</b>			
衛生学公衆衛生学教育協議会	10月26日(火)	16:00～18:00	サンラポーむらくも「瑞雲」
全国衛生部長会			
世話人会	10月26日(火)	11:00～13:00	ホテル一畑「梅の間」
総会	10月26日(火)	13:30～17:00	ホテル一畑「平安の間」①
情報交換会	10月26日(火)	17:30～19:30	ホテル一畑「サンシャインホール」
全国保健所長会			
総会	10月26日(火)	10:00～12:30	松江テルサ「テルサホール」
研究事業報告	10月26日(火)	13:30～14:10	松江テルサ「テルサホール」
会議協議	10月26日(火)	14:15～17:05	松江テルサ「テルサホール」
意見交換会	10月26日(火)	17:30～19:30	松江東急イン「オーク」
地方衛生研究所全国協議会			
理事会	10月26日(火)	10:00～12:00	ホテル一畑「菊の間」
総会	10月26日(火)	13:00～17:00	ホテル一畑「平安の間」②
情報交換会	10月26日(火)	17:30～19:30	ホテル一畑「サンシャインホール」
全国精神保健福祉センター長会, 同研究協議会			
理事会	10月25日(月)	11:00～12:00	ホテル宍道湖「高砂の間」
センター長会総会	10月25日(月)	13:00～14:45	ホテル宍道湖「鳳凰の間」
研究協議会(講演)	10月25日(月)	14:55～17:00	ホテル宍道湖「鳳凰の間」
意見交換会	10月25日(月)	17:30～19:30	ホテル宍道湖「高砂の間」
研究協議会	10月26日(火)	9:00～16:10	ホテル宍道湖「鳳凰の間」
全国保健統計協議会			
役員会	10月26日(火)	10:30～11:30	サンラポーむらくも「興雲」
総会	10月26日(火)	13:00～16:00	サンラポーむらくも「彩雲」
全国保健師教育機関協議会			
理事会	10月25日(月)	15:00～18:00	ホテル白鳥「鶴の間」
施設管理者部会	10月26日(火)	10:00～11:30	ホテル白鳥「白鳥の間」
教育担当者部会	10月26日(火)	10:00～11:30	ホテル白鳥「鳳凰の間」
特別講演	10月26日(火)	13:00～14:00	ホテル白鳥「鳳凰の間」
総会	10月26日(火)	14:30～17:00	ホテル白鳥「鳳凰の間」
意見交換会	10月26日(火)	17:30～19:30	ホテル白鳥「鳳凰の間」

## 第63回日本公衆衛生学会総会収支決算書

## 【収入の部】

(単位：円)

科 目	決算額	主 な 内 訳
1 負担金等収入	12,420,000	
1 公衆衛生学会負担金等収入	3,000,000	日本公衆衛生学会から
2 前年開催地負担金等収入	200,000	第62回学会総会から
3 地方公共団体負担金等収入	5,220,000	各都道府県及び政令市から
4 開催地負担金	4,000,000	島根県及び松江市から
2 抄録集売上収入	22,883,000	抄録集売上
1 事前売上収入	14,966,000	@6,500円×2,194部+送料
2 当日売上収入	7,917,000	@7,000円×1,131部
3 演題申込金収入	4,296,000	演題申込金
1 演題申込金収入	4,296,000	@3,000×1,432件
4 諸 収 入	12,556,569	
1 助成金収入	6,270,000	
2 寄附金収入	105,000	
3 広告収入	987,000	@31,500円/件から 計18件
4 ブース展示収入	4,515,000	企業展示, 紹介ブース 計47件
5 雑 収 入	679,569	中越地震義援金, バッグ代金等
収 入 計	52,155,569	

## 【支出の部】

(単位：円)

科 目	決算額	主 な 内 訳
1 準 備 費	32,191,274	
4 共 済 費	112,106	学会総会準備
7 賃 金	1,547,177	
9 旅 費	222,900	実行委員会, 事務局会議等
11 需 用 費	2,812,015	事務用品等
12 役 務 費	219,435	通信費, 手数料等
13 委 託 費	24,404,151	学会総会運営業務委託
14 使用料及び賃借料	355,526	実行委員会, 事務局会議等
18 備品購入費	2,517,964	パソコン等
2 総 会 費	8,735,799	
8 報 償 費	281,111	演者への謝金
9 旅 費	1,057,550	演者, 実行委員, 事務局等の旅費
11 需 用 費	737,384	事務用品等
12 役 務 費	496,849	通信費, 手数料等
14 使用料及び賃借料	6,162,905	会場使用料
3 事後処理費	10,608,073	
4 共 済 費	78,397	学会総会整理等
7 賃 金	1,161,687	
9 旅 費	1,538,785	事務引継等
11 需 用 費	4,768,694	報告集の作成等
12 役 務 費	415,453	通信費, 手数料等
14 使用料及び賃借料	88,357	実行委員会, 事務局会議等
19 負担金, 補助及び交付金	2,556,700	
4 負 担 金	200,000	
1 次期学会総会負担金	200,000	第64回学会総会繰越金
5 予 備 費	420,423	
1 予 備 費	420,423	中越地震義援金
支 出 計	52,155,569	